

Future conference News 未来会議だより

令和8年4月1日発行

発行 栄東地区まちづくり未来会議

(TEL711-2203)

栄東地区まちづくり未来会議 検索



--令和8年3月11日(水)--

様々な病気が認知症につながる 福まち健康講座



▲会場いっぱいの参加者。認知症への関心の高さがうかがえる

この日、栄東地区福祉のまち推進センター主催の健康講座「“もしかして?”が安心に変わる。～はじめて学ぶ、認知症講座～」が日の丸会館で開催されました。豊生会東苗穂病院の吉田祐一副院長を講師に迎え、地域住民やスタッフなど55名が熱心に受講しました。

講演では、認知症は突然発症するものではなく、慢性腎臓病(CKD)や高血圧、糖尿病などの生活習慣病と合併しながら、10～20年かけて進行していくことが解説されました。そのため、適切な睡眠や栄養、口腔ケア、日常的な運動などによる地道な健康管理が腎臓を守り、ひいては認知症予防に繋がります。

また、大きなリスク因子として「聴力低下」と「社会的孤立」が挙げられました。難聴を放置すると認知症やうつ病のリスクが高まるため早めの補聴器使用が推奨され、家に閉じこもることは難聴と同じ状態を生むため、「家から一歩外に出ましょう」と強調されました。

予防に特効薬はありません。正しい知識を得て、日々の健康管理と社会参加を続けることで「認知症は怖くない」と実感できる大変有意義な講演でした。

※上記は、講演内容を聞いた個人の感想などで、文責は筆者にあります。

--令和8年3月10日(火)--
栄緑小子育てサロン



約20年の歴史に幕！



栄緑小学校で月1回開かれてきた子育てサロン「グリーンピース」が、この日約20年の歴史に幕を下ろしました。

同サロンは、2006年10月、周辺エリアの子育て支援拠点として、栄東・太平百合が原・栄西地区の民生委員・児童委員協議会が協力して開設しました。以来、毎月第2火曜日に開催されてきましたが、近年は

少子化や子育て環境の変化に伴い利用者が減少していました。約20年間で地域支援の役割を十分に果たしたことや、運営を担う委員の負担軽減を考慮し、今回での終了が決定しました。

最終日は7組14名の親子が参加しました。広々としたスペースでおもちゃ遊びや親同士の交流を楽しんだ後、東区健康・子ども課の保育士による歌や読み聞かせで締めくくられ、参加者は名残惜しそうに会場を後にしました。

19年6か月の長きにわたり運営に尽力いただいた3地区の民生委員・児童委員をはじめ、福祉関係者の皆様にご心より厚くお礼申し上げます。



宙を舞う大きな布で風がビュービュー。子どもたちはビックリ！▲

--令和8年3月18日(水)--

栄東連町定期総会開催へ

第4回町内会長会議



▲定期総会に提案する決算、予算案などを審議する町内会長のみなさん

この日、栄東連合町内会の町内会長会議が日の丸会館で開催されました。主な議案は、栄東連合町内会の定期総会に提案する決算・予算案、事業報告・計画案などで、5月13日に定期総会を開催すること、4月7日の決算監査を経て議案を確定し、各町内会に送付することを決定しました。

参加者は、連合町内会役員、町内会長を合わせて40名でした。なお、この会議は地区内で緊密な情報

共有を図るため、年4回開催されています。会議では、共同募金・日赤社資や、栄東地区社会福祉協議会独自の賛助会費への協力などの要請があり、1時間余りで会議を終了しました。

また、菊地会長からは、パートナーシップ排雪の今後の見通し、丘珠空港整備、美香保体育館の後継施設の整備などの報告や、日の丸会館の地区会館化への協力のお願いを交えたあいさつがありました。

さらに、第8回東京国際合唱コンクールが本年7月24日～26日に開催され、栄東地区の栄町中学校が学校合唱部部門に参加することが決定しました。このため、連合町内会でも募金活動など何らかの支援をしたいと考えており、町内会のみなさんにも協力してほしいとの要請がありました。コンクールには、日本、アメリカ、台湾、インドネシア、フィリピン、ブルガリアなど各諸国から48団体が参加を予定しており、同校は学校合唱の部で唯一参加を決めた国内の中学校です。栄東連合町内会としても、学校など関係先と連携し、可能な協力を進めていくこととしています。

いよいよ地区会館・日の丸会館が 4月スタート



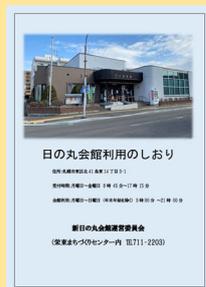
日の丸会館が、4月1日から地区会館としてスタートします。同会館は、昭和59年に栄東地区の地主さんたちが出資し、市民集会施設として栄東まちづくりセンターを併設して、町内会をはじめ地域団体の活動拠点として利用されてきました。

今回、初期の運営委員も代替わりし、厳しい経営環境もあり、区分所有の会館分が札幌市に寄付され、1月に設立した「新日の丸会館運営委員会(菊地裕嗣・委員長)」が札幌市から建物を借り受け運営していくものです。

地域の活動拠点がなくなるのではと、多くのみなさんにご心配をおかけしましたが、無事に4月1日から利用を開始する運びとなりました。すでに予約受付も開始しております。地域のみなさんに使っていただくことで安定した運営が成り立ちますので、今後、ぜひご活用をお願いいたします。

利用方法等は、未来会議HP(下部のQRコードからアクセス可能)に掲載している『利用のしおり』をご覧ください(カラオケは、大ホール・北側ホールで利用できますが、別途3,000円の料金が発生します)。

なお、会館の安定的な収入確保のため、書道教室など民間の営業などにも貸し出しますが、税務署への申告、納税などの税負担が発生しますので別料金となっております。ご利用希望の企業のみなさんは、別途お問い合わせをお願いいたします。



『日の丸会館利用のしおり』はQRコードからご確認いただけます。



《予約・問い合わせ》
栄東まちづくりセンター
Tel711-2203